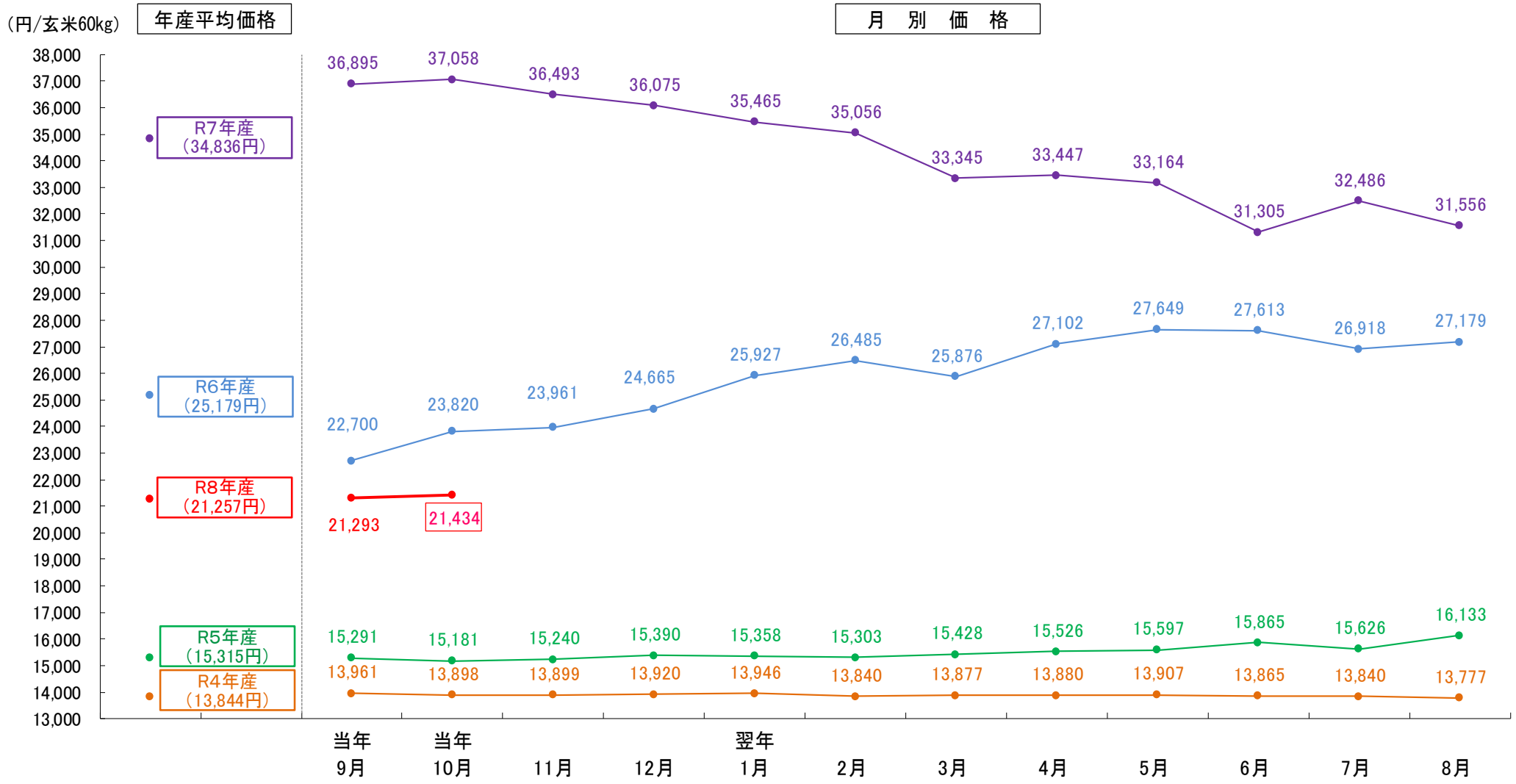
相対取引価格の推移（令和4年産～令和8年産）

- ○ 令和８年産米の令和８年10月の相対取引価格は、全銘柄平均で21,434円/玄米60kgとなり、対前月＋141円（＋１％）、対前年同月▲15,624円（▲42%）、対前々年同月▲2,386円（▲10%）となったところ。
- ○ 相対取引契約数量は、10.4万トンとなり、対前月＋93%、対前年同月比▲69%となったところ。例年に比べ、令和７年産米の在庫が多い中で、新穀である令和８年産米の相対取引契約数量は少ない。
- ○ 年産平均価格は21,257円/玄米60kgとなり、対前年▲13,579円（▲39%）、対前々年▲3,922円（▲16%）となった。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注１：運賃、包装代、消費税相当額を含む１等米の価格である。
　２：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（８年産は出回りから令和８年10月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。